

第151回東北地方交通審議会  
船員部会議事要録

令和3年5月28日  
東北地方交通審議会  
船員部会事務局

# 東北地方交通審議会 第151回船員部会

日 時 令和3年5月28日(金) 13:30~

場 所 仙台第4合同庁舎 4階会議室

出席者 公益委員 : 高橋(真)部会長、増田部会長代理

豊田委員、佐々木委員(欠席)

労働者委員 : 鈴木委員、高橋(雅)委員、奈良委員(欠席)

使用者委員 : 勝倉委員(欠席)、増富委員、平岡委員(欠席)

運輸局 : 阿曾海上安全環境部長

寺川海事振興部長、今泉海事振興部次長

菊池船員労働環境・海技資格課長

斉藤船員労政課長、鈴木専門官、高澤労政係長

## 1. 開 会

## 2. 議 題

- (1) 管内の雇用等の状況について
- (2) 情報提供について
- (3) その他

## 3. 閉 会

(資料)

- |      |                             |
|------|-----------------------------|
| 資料1  | 船員職業安定業務取扱状況説明資料(3月分)       |
| 資料2  | 新規求人・求職数(東北管内:3年対比)         |
| 資料3  | 有効求人・求職数(東北管内:3年対比)         |
| 資料4  | 新規求人・求職数(全国)                |
| 資料5  | 有効求人・求職数(全国)                |
| 資料6  | 有効求人倍率(東北管内)                |
| 資料7  | 有効求人倍率(全国)                  |
| 資料8  | 2020年度水産高校等新規学卒者船員就職状況調査    |
| 資料9  | 人事異動                        |
| 資料10 | 「めざせ!海技者セミナーin仙台」開催に係るプレス資料 |

## ◎開 会

### 【今泉海事振興部次長】

ただいまから第151回船員部会を開催させていただきます。  
議事に入ります前に、4月1日付けで東北運輸局に人事異動がございました。  
海上安全環境部長が交代しましたので、新部長の阿曾よりご挨拶を申し上げます。

〔阿曾海上安全環境部長〕

〔挨拶〕

### 【今泉海事振興部次長】

このほかにも人事異動がございましたので、事務局から紹介させていただきます。  
配付資料9にあるとおり海事振興部次長が丹藤から今泉に、海事振興部船員労政課労政係長が、渡邊から高澤に変更になりました。

### 【今泉海事振興部次長】

〔第151回船員部会の成立状況について報告〕

〔配付資料の確認〕

## ◎議 事

### (1) 管内の雇用等の状況について

#### 【高橋（真） 部会長】

それでは、早速議事に入りたいと思います。  
お手元にあります議事次第の「議題（1）管内の雇用等の状況について」、事務局から報告をお願いします。

〔斉藤船員労政課長から資料1～7に基づき報告〕

### (2) 情報提供について

#### 【高橋（真） 部会長】

ありがとうございました。  
ただいまの報告内容について、何かご意見、ご質問等あればお願いします。  
それでは、ないようですので、続きまして「議題（2）情報提供について」に入ります。まず、資料8について事務局から説明をお願いします。

〔斉藤船員労政課長から資料8に基づき報告〕

**【高橋（真） 部会長】**

ただいま「2020年度の水産高校関係の新規の就職状況」について報告がありましたが、これについて何かご意見、ご質問あればお願いします。

それでは、ないようですので、次に移ります。

次に各委員から情報提供をお願いします。最初に、労働者委員からお願いします。高橋委員、お願いします。

**【高橋（雅） 労働者委員】**

それでは、私から4月20日水産庁がサンマの漁獲枠を発表しております。漁期として今年の1月から12月、前年比約41%減の15万5,335トンとする方針を公表しております。内訳としては、公海が18年の漁獲実績比40%減の2万8,115トン、日本とロシアの排他的経済水域、こちらは過去3年間の漁獲シェア、93.7%から12万7,220トンで合計15万5,335トンという数字を出しております。

あともう一つ、大型の捕鯨船ですけれども、5月11日付けの河北新報に掲載されましたが、共同船舶が記者会見を行い、約60億円をかけて新たな捕鯨船を建造する計画を発表しております。それで、24年3月の完成を目指しており、建造費については、補助金に頼らず借入れやインターネットで資金を募るクラウドファンディングにより調達するという内容を発表しております。

現在、捕鯨の対象はミンククジラ、ニタリクジラ、イワシクジラの3種ですが、新たなこの母船は将来の200海里内での操業も視野に入れて設計しており、大型のナガスクジラの捕獲にも対応可能であり、南極海にまで航行できる船を建造するといった会見の内容です。

私からは以上です。

**【高橋（真） 部会長】**

ありがとうございます。

では、鈴木委員、お願いします。

**【鈴木労働者委員】**

私から、八戸の中型イカ釣り漁船の出航について報告します。一番最初に出航したのが5月2日で、5月15日には八戸の全船18隻が出航しました。去年は20隻が出航しましたが、ニュースで報道されている大和堆での不漁の関係やコロナの関係で大分価格も安くなったこともあり2隻係船しました。

現在、操業は始まっていますが、漁獲量は低調のようです。

以上です。

**【高橋（真） 部会長】**

ありがとうございます。

それでは、今の報告に関して何かございますか。

それでは、使用者委員からお願いします。

#### 【増富使用者委員】

コロナウイルスの感染状況が続いている中で、宮城県内の旅客船4社の連休中の実績を報告します。コロナウイルスが発生する前の令和元年は、離島航路を含めて約5万人の実績でしたが、通常運行した今年の実績は、約1万人でコロナ前と比べると約8割減少している状況です。離島航路事業者を除く観光航路では、約9割減少している状況で、青森でも7割以上の減少となっており、引き続き厳しい状況が続いております。

4月1日から、東北デスティネーションキャンペーンが9月30日まで実施されますが、この状況では、大きなイベントは実施できない状況で、青森のねぶたは、弘前市、五所川原市は中止が決定しております。青森市は今のところ実施する予定ですが、今後のコロナの感染状況により中止の可能性もあり、この夏もちょっと誘客は見込めないという状況でございます。

以上です。

#### 【高橋（真） 部会長】

ありがとうございます。今の報告に関して何かございますか。

それでは、私から皆さんにお聞きしますが、菅総理大臣が地球温暖化防止の関係で、国際公約として今の重油から水素とか他の燃料を使用した船の運航にシフトするという話を聞きましたが、これから5年後、10年後には水素とか他の燃料を使用した船の運航になるのでしょうか。実際、船主さんや船員さんなど関係業界にはそういう動きがあるのでしょうか。ただ、マスコミが騒いでいるだけなのでしょうか。

#### 【高橋（雅） 労働者委員】

実際にタグボートですが、関西の方では、LNG燃料で1隻動いています。

今後は、やはり環境問題の件もありますので、将来的には水素とか他の燃料になるのではないかと思います。

それに併せて、沖合に設置する風力発電の整備ということで秋田沖と、鹿島沖、北九州沖を政府のほうで指定しているようですが、これが2040年には最大4,500万キロワット、原発45基分に相当するようです。

先日、秋田から能代沖と秋田沖、あと由利本荘沖には風力の設置が始まるということで、船会社では風力発電の設置により、そこへメンテナンス要員の輸送が発生するので、その関係で船を造って、この事業を始めたいという情報もあります。新しく設置されれば、今後30年、40年の仕事になるのではないかという話を聞いております。

**【高橋（真） 部会長】**

分かりました。ありがとうございます。

それから、テレビの報道では、北海道と青森三内丸山のエリアでユネスコの世界遺産の登録について、報道がされておりますが、コロナにより観光客が減少している中で、この世界遺産の登録がされれば北海道や、青森への観光客が増えるのかなと思ったのですが、今後の期待値についてはどうですか。

**【増富使用者委員】**

テレビ等の報道によると、ユネスコの認定があったことで、県外から車で訪れる観光客がかなり増えているようですので、コロナの影響も収まってくれば、かなり期待はできるのではないかと考えております。

**(3) その他**

**【高橋（真） 部会長】**

ありがとうございます。

そのほか皆さんから何かありますか。

なければ「議題（3）その他」に入ります。事務局から資料10について説明をお願いします。

〔斉藤船員労政課長から資料10に基づき説明〕

**【高橋（真） 部会長】**

ありがとうございました。

この海技者セミナーに関してご質問、ご意見等ありますか。

**【増田部会長代理】**

先ほど、高校生の就職状況について報告がありましたが、仙台には住んでいない学生が、たとえば県外の水産高校からこのセミナーに参加する学生の交通手段はバスを利用するとかそんな感じですか。

**【斉藤船員労政課長】**

例年ですと石巻にある宮城県水産高校、それから宮古海上技術短期大学校からの参加が約7割、8割を占めている状況で、宮古海上技術短期大学校では貸切バスをチャーターして参加いただいております。

**【増田部会長代理】**

それから、今回参加企業が20社予定と記載されておりますが、このセミナーに参加を希望すれば日本全国からいろいろな会社に参加して、このセミナーで説明できるということですか。

**【斉藤船員労政課長】**

地域を絞ることなく全国から先着順で受け付けて決めております。今のところ20ブースあるうちの地元企業は5社となっております。

**【増田部会長代理】**

やはり大手志向みたいなこともありますか。

**【斉藤船員労政課長】**

大手志向もあるかもしれませんが。太平洋フェリーとか津軽海峡フェリーのブースには順番待ちするくらい人気がありますので。

**【高橋（真）部会長】**

時期的に、セミナーを開催する7月6日というのは全国的に企業側が次年度の採用を決定する時期を踏まえてなのか、例えば地元の企業の場合だと、採用を決定する時期が遅いので、参加できないといったことはありますか。

**【斉藤船員労政課長】**

以前は9月に開催しておりましたが、参加いただいている学校側から、9月では就職が大体決まっていると、参加するとしても1年生だけになってしまうので時期的には7月を希望ということで、最近数年は7月に開催しております。

**【高橋（真）部会長】**

分かりました。ありがとうございます。

そのほかありますか。よろしいですか。

では、ないようですので、本日の議事は終了となります。

次回は6月25日金曜日の13時30分から、会場は4階会議室で開催します。

◎閉 会